

支所発地域力向上支援金事業実施報告書（自己評価）

令和8年8月17日

事業実施地区	若穂綿内地区
事業名	綿内地区御祭礼保存継承事業
団体名及び 代表者名	(団体名) 綿内地区区長会 (代表者名) 会長 ■■ ■■ (連絡先) XXX-XXX-XXXX

■事業概要（選考委員会の助言を含む）

綿内宵祭りは、230年程前に京都の祇園祭りを真似て始まったお祭りです。このお祭りは、8月3日綿内中央広場で開催されメインイベントとして獅子舞が行われ、毎年、獅子舞を行う自治区は順番で変わります。その時に着用する白緋浴衣を区長会が購入し、貸与するものです。	【事業完了日】 令和8年8月17日 【総事業費】 66,000円 【補助金額】 66,000円
---	---

※活動状況や備品の表示がわかる写真・成果物等を別途添付

■事業効果（目的の達成度・地域への貢献度等について）

今回購入した浴衣は、獅子舞を行う6名に貸与することができました。これで毎年安定して獅子舞の披露ができるようになり、伝統の継承につながりました。

※参加人数等、数値化して効果を表せるものがあれば数値化したものも加えて記載をお願いします。

■事業評価（該当欄に○）

	予定を上回る	予定どおり	概ね予定どおり	予定を下回る
事業の内容		○		
事業の効果	○			
特記事項 (評価理由等)	貸与した自治区が心配なく獅子舞が行われたと喜んでいただいた。また、お祭りに参加した住民の皆様から、伝統の獅子舞が鑑賞できて良かったとの高評価であった。			

■今後の取組予定

今回の浴衣の貸与を契機に各自治区への負担を軽減し、獅子舞をとおしてこのお祭りを一層盛り上げることで地域の伝統の継承に努めていきたいと思っています。



支所発地域力向上支援金 事業評価(若穂支所)

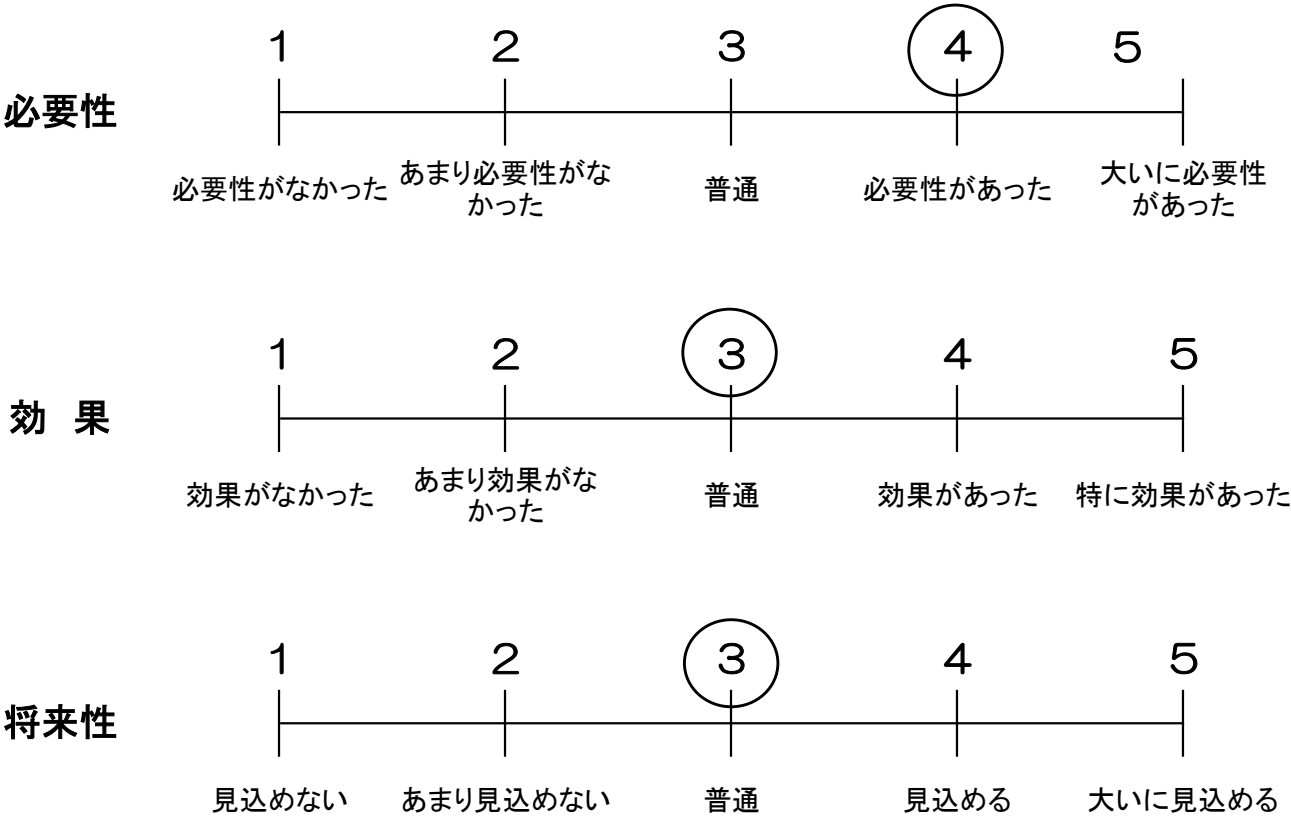
令和8年8月17日

事業名	綿内地区御祭礼保存継承事業
-----	---------------

団体名	綿内地区区長会
-----	---------

評価項目（選考基準の視点で評価）

事業区分	その他活動
------	-------



支所長の総合評価（次年度以降の活動への助言等）
綿内宵祭り(夏祭り)は、江戸時代に京都祇園祭りを模して始まったお祭りで、地域に根差した伝統行事であり、地域住民にとって拠り所となる重要なものとして位置づけられている。その中で各自治区が持ち回りで獅子舞を行っているが、その際に着用する浴衣の手配に毎年苦慮してきたことから、区長会として購入、貸与することにより安心して獅子舞披露をできるようにしたものである。地域コミュニティの維持のため地区住民が参画して行われているお祭りであり、今回整備した浴衣も効果的に活用して、地域の伝統文化を次世代に継承していくことに役立てていただきたい。